



# 協同の力で 農業と地域の 未来を拓く

瑠璃色の空に空っ風が舞う中、スーツ姿の若者がビニールハウスを訪れた。作物の生育状況や市況などの話題を交えてベテラン農家から近況を伺い、チラシなどを見せながら、その農家にあった提案を行っていた。この若者はJAの金融・共済の渉外職員。「農家の人が困った時に頼りにされる存在になりたい」その想いを胸に、日々、農家のもとを巡回している。

JAは支え合いの組織。作物の栽培管理を指導したり、適切な肥料・農薬を紹介したり、農家から委託された作物を販売したりして、農家や農業を支えることが重要な任務。さらには利用者から預かったお金を元手に、資金面からもサポート。ビニールハウス建設や農機具導入などの融資をはじめ、乗用車の購入や住宅新築といった農家の生活も支援している。家族や財産に万が一の事態が起こったときの保障の提供も、安心して農業に打ち込むためには欠かせない。農家以外の地域住民にもJAの事業を利用してもらうことで支え合いの輪が広がり、農業や地域の生活がより豊かになっていく。

JAは総合事業を特徴とする組織。職員は営農や金融・共済といった様々な分野を経験していく。どの立場になっても、利用者と緊密な関係を築き、農家をはじめ地域の人々、そして地域の明日のために奔走している。協同の力で農業と地域の未来を拓く。それが私たちの決意。



Scene. 12  
渉外



**Q** 農業の多面的機能ってなに？  
**A** 農業の営みによってもたらされる、さまざまな『めぐみ』です。

農業の役割といえば、私たちの生活に欠かせない食料の生産ですが、他にも「農地に水を貯える水源のかん養機能」、「土砂崩れや洪水を防ぐ機能」、「鳥や虫、魚などの生きものすみかを守る機能」、「暑さをやわらげる機能」など…いろいろな働きを持っています。「伝統文化の継承」や「自然に関する体験学習と教育の場」としても役立っています。このような、さまざまな面から見た農業の優れた役割を「農業の多面的機能」と呼んでいます。「美しい農村風景を見ると、心が安らぐなあ…」これも農業によってもたらされる「めぐみ」のひとつです。地域の農業を将来につなぎ、地域の生活を守り続ける。これもJAグループの大きな役割です。



耕そう、大地と地域の未来。 JAグループ群馬